

主な女子プロ野球時代のタイトル

【タイトル】

- 首位打者 3回 (2010年、2011年、2013年)
- 最高出塁率 3回 (2011年、2013年、2017年)
- 最多打点 1回 (2013年)

【表彰】

- 年間MVP 1回 (2013年)
- ベストナイン 3回 (◇遊撃手部門 2011年・2013年◇二塁手部門 2017年)
- ゴールデングラブ賞 1回 (二塁手部門 2017年)
- 月間MVP 2回 (2015年8月度、2017年3・4月度)

Yuki Kawabata

川端友紀
選手

【タイトル】

- 最多安打者 1回 (2016年)
- 本塁打者 1回 (2016年)
- ヴィーナスリーグ3部首位打者 1回 (2019年)

【表彰】

- 打者部門 敢闘賞 1回 (2014年)
- ベストナイン 3回 (外野手部門 2016年・2017年・2018年)
- ゴールデングラブ賞 2回 (外野手部門 2016年・2017年)
- 月間MVP 3回 (2016年7・9月度、2018年5月度)

Miwa Naraoka

楢岡美和
選手



ワールドカップ優勝と引退

2人は日本代表選手として、2024年WBC女子野球ワールドカップに望んだ。楽な試合は一つもなかった。奇跡的な逆転劇もあり、日本の7連覇の偉業を達成した。

しかし、活躍の裏では、2人とも、体の故障を抱えていた。

左肘の怪我で、握力計でも測れないほどの握力がなく、腰や足の故障にも苦しんだ。(川端さん)

右ひじの故障で、痛み止めの注射をして試合に出場した。(楢岡さん)

ワールドカップを終え、栄光のさなかの11月2日、引退を発表。口を揃えて、野球はやり切ったと話す。

今後の活動 私たちにできることを

高校の女子野球部は、女子プロ野球の発足を機に増えていった。目指す所があるからこそ裾野も広がっていく。

今ある夢の舞台は「日本代表 侍ジャパン」。代表の前のステージとして社会人チームや企業クラブチームの存在が重要となる。

九州ハニーズもその一つ。今後は裏方として、次代を担う選手が輝けるよう、野球を好きだからこそ、女子でも続けられる環境をつくって行きたい。

今後は、運営・企画・営業活動 SNSの発信、イベント企画やファンの感謝祭、グッズのデザインなどといったことでサポートし、チームを育てたいと考えている。

地元の女子野球チーム「九州ハニーズ」を応援してね!!



川端さん

今年は、地域のお祭りやイベントに参加させて頂いて、子どもたちとの交流も増えました。地域との繋がりを大事にしていきたいです。九州ハニーズの試合に、ぜひ、遊びにきてください。



楢岡さん

九州ハニーズの試合観客数を、今年より来年、再来年と増やし、たくさんの人に見に来てもらいたいです。有望な選手も加わりますので、楽しみにしてください。